

瑞穂市図書館だより

<https://www.library-mizuho-gifu.jp>

2021. 12第67号

本館 058-326-2300

分館 058-328-7070

寒さがいよいよ厳しくなり、本格的な冬の訪れを感じる季節となりました。体調を崩されないよう、お気をつけください。

さて、今月は本館では『リサイクルフェア』や『始まりの一行で本を選んでみませんか』、分館では『ピアノ+絵本 ピアネホン クリスマスコンサート』を開催します。事前に申し込みが必要なイベントもありますので、詳しくは、館内ポスターやHPをご覧ください。



12月のイベントカレンダー



日	月	火	水	木	金	土
年末・年始休館日のご案内 12月29日（水） ～1月4日（火）			1	2	3	4 ＜本館＞ リサイクルフェア ＜本館＞ 始まりの一行で 本を選んで みませんか
5 ＜本館＞ リサイクルフェア	6 休館日	7	8	9	10	11
12	13 休館日	14	15	16	17	18 ＜分館＞ ピアノ＋絵本 ピアノホン クリスマス コンサート
19	20 休館日	21	22	23	24	25
26	27 休館日	28	29 休館日	30 休館日	31 休館日	
新型コロナウイルス感染の拡大防止のため、 定期的に開催する「おはなしの会」などは中止します。						



新刊PICKUP!

一般・児童



『あのとこの流行と「美しいキモノ」』

本館所蔵

富澤 輝実子//著 <383.1/ト>

戦国武将にも愛された絞り、大正時代に好まれた長羽織、ベビーブーム世代の成人式から定着した中振袖など、時代によって、様々なきものが流行しました。本書は、伝統的な織物のルーツや歴史、きものにまつわるエピソードが25編の物語にまとめられていて、日本におけるきもの文化の流れを知ることができます。



『りりかさんのぬいぐるみ診療所 空色のルリエル』

両館所蔵

かんの ゆうこ//作 北見 葉胡//絵 <児/913/カ>

美しい高原の中にある、りりかぬいぐるみ診療所。そこではぬいぐるみが大好きなりりかさんが、壊れたぬいぐるみたちを、まるで生きているようないきいきとした姿に直してくれます。山の中にあるにもかかわらず、患者さんはあとをたちません。そんなりりかさんには、誰も知らないひみつが一つだけあって…。

※他にもまだまだあります♪ 一般(毎週土曜日発行)・児童(隔週土曜日発行)の新刊案内をご覧ください。両館お取り寄せできます。貸出中の場合は、予約できます。お気軽にお尋ねください。



『ニホンカワウソは生きている』

本館所蔵

宗像 充//著 <489.5/ム>

かつては身近な動物だったニホンカワウソ。環境省は2012年に絶滅としましたが、2016年、高知県の海岸で釣り人が、それらしき動物を発見。その後、著者は目撃情報の収集や絶滅説・減少説の再検証、生態調査など多方面から取材を重ねていくうちに、ニホンカワウソの生存は確信へと変わっていった…。



『フランソンのさむい冬の日』

分館所蔵

セシリア ハイッキラ//作 <E/ハ>

フランソンは町でくらすねこ。冬はとっても寒いけど、セーターを着ているからだいじょうぶ。ある冬の日、フランソンが歩いていると、おなかのあたりがすーすーしてきました。たいへん！セーターがほどけて毛糸になっています。フランソンは毛糸を追って町の通りをかけぬけます。そうしてたどりついたところには……

本館 テーマブック

今月のテーマ 『翻訳された物語』

翻訳された本、海外文学と聞くとイギリスやアメリカといった英語圏の作品が思い浮かぶかもしれませんが、近年では英語圏以外の作品も話題になり翻訳されています。今回、英米文学やその他言語圏の文学作品を集めてみました。本を通して海外の文化や雰囲気を楽しめるかもしれません。是非手に取ってみてください。

すべて本館所蔵

『ぼくは漫画大王』 胡傑//著

<923.7 /J>



『銀河の果ての落とし穴』

エトガル・ケレット//著

<929.7 /キ>



『天使のいる廃墟』

フリオ・ホセ・オールドバス//著

<963 /オ>



『ケミストリー』

ウェイク・ワン//著

<933.7 /ワ>



分館 テーマブック

今月のテーマ 『冬の本・お正月の本・ クリスマスのお話』

『ゆきうさぎのねがいごと』

分館所蔵

レベッカ ハリー//え <クリ/E/ハ>

ゆきうさぎのピートくんには叶えたいねがいごとがありました。そのねがいごとをサンタさんをお願いすることにしたピートくんは、サンタさんに会いに行く途中、様々なもりのどうぶつたちと出会います。

ピートくんの優しさにほっこりする、キラキラとした箔押しも綺麗なクリスマスのお話です。



リブ
L・I・B

ヤングアダルト

YA向け おすすめの本

『はなの街オペラ』

両館所蔵

森川 成美//作 <児/913/モ>

大正時代、東京のお屋敷へ奉公に出たはな。働き出して一年が過ぎた頃、はなの歌の才能に気づいた書生の響之介は、彼女を自分が通う音楽学校へ連れて行くことに。そこでオペラと出会い感動したはなは、次第に、その世界に魅かれていきます。そんなある日、浅草の劇場を訪れたはなは、急に舞台の代役を務めることになり、はなの運命は大きく変わっていくのです。



『保健室経由、かねやま本館。』

両館所蔵

松素 めぐり//著 <913/マ>

父親の異動に伴い、東京生活を始めることになったサーマ。ずっとクラスで人気者だったから、東京でも上手くいく。そう思っていたけれど現実は何だか上手くいかない。学校に行きたくないけど、心配させたくない。葛藤しながら保健室に向かっていた時、白衣のおばさんに声をかけられる。そうして辿り着いたのは、中学生専門の湯治場「かねやま本館」だったー。



絵本作家

ひぐちみちこさんによる

講演会が開催されました！

11月12日(金)に、分館で池田町在住の絵本作家ひぐちみちこさんによる講演会が行われました。

子育ての考え方や関わり方、『かみさまからのおくりもの』や『あのほん』に込められた思いなど、貴重なおはなしをたくさん聞かせていただきました。

